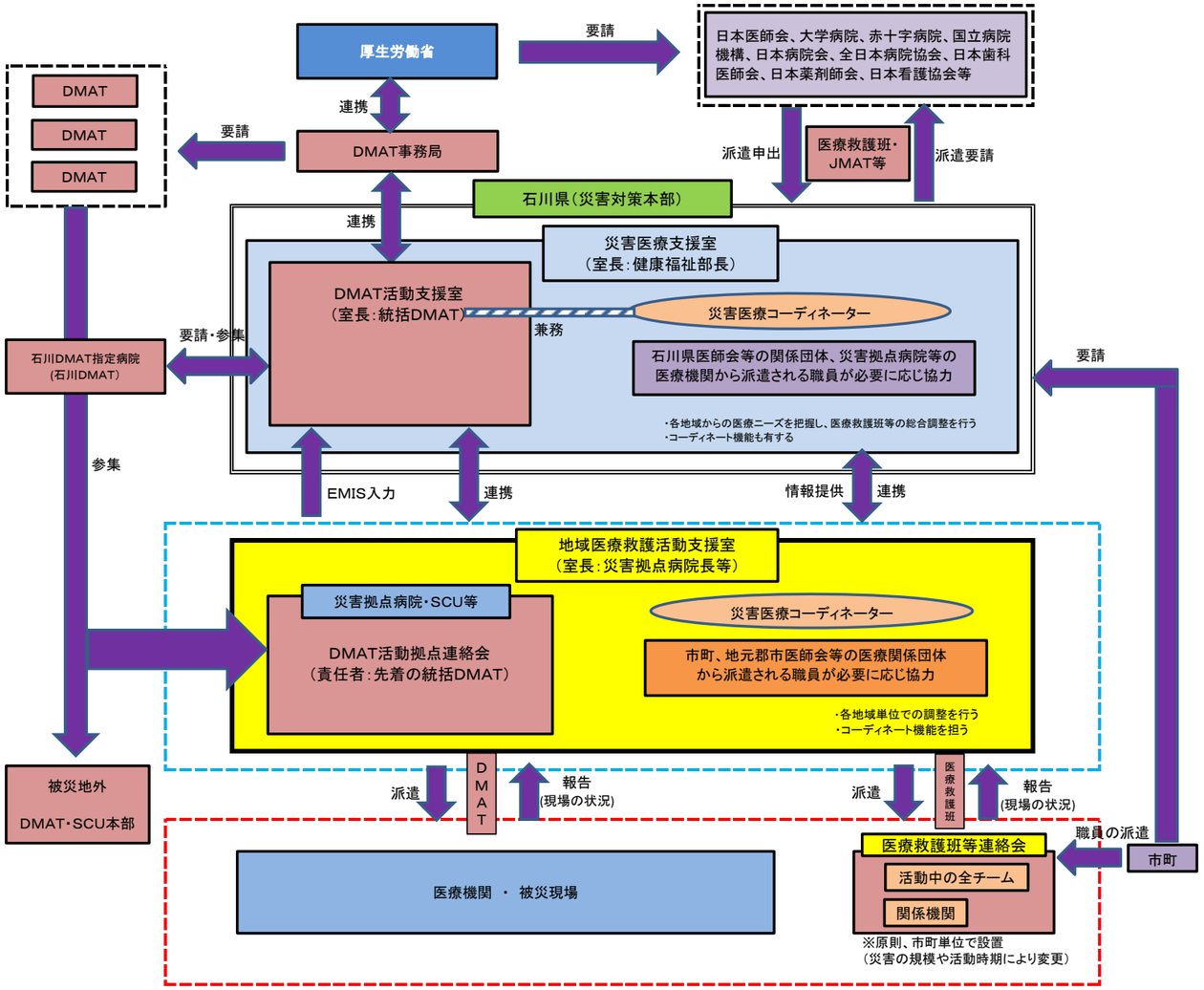
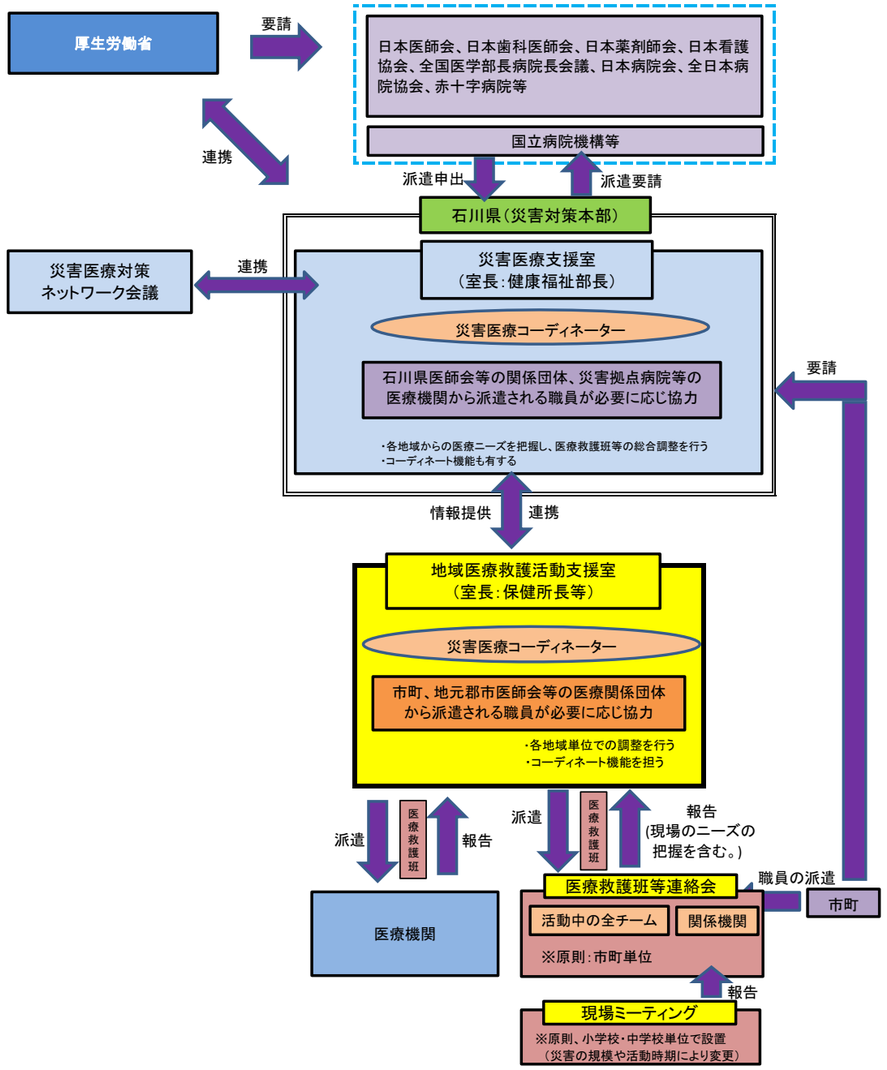
災害時医療救護体制図

【急性期（～48時間） ～ 移行期（～約5日間）】



【中長期～】



【医療班の調整窓口】

厚生労働省／DMAT事務局	DMAT活動支援室／災害対策本部(災害医療支援室)	災害対策本部(災害医療支援室)
	災害医療支援室の本格的な立ち上がりまでDMATも併存	災害医療支援室が地域医療救護活動支援室と連携

【活動する医療チーム等】

DMAT	DMAT、医療救護班(日赤救護班、JMAT、都道府県、大学病院など)	医療救護班等
	DMATの撤収に向け、医療救護班に引き継ぎ	医療体制の復旧に向け、地域の医師会等と連携

【情報収集】

DMAT、ロジスティックチーム、保健福祉センター、EMIS、関係機関(消防等)	DMAT、DMATロジスティックチーム、医療救護班、保健福祉センター、市町	医療救護班、保健福祉センター、市町
保健所はEMIS非登録の一般医療機関の状況や被災現場の情報を収集		

【医療物資】

DMAT持参物資、医療機関備蓄	医療機関備蓄、物流の回復	平時の物流